

別表2

## 美容科 教育課程

区分		履修科目名	1年		2年		合計		実務経験 担当教員	
			単位	時間	単位	時間	単位	時間		
必須科目Ⅰ	ビューティ基礎	講義	保健Ⅰ	1	30			1	30	
			保健Ⅱ	1	30			1	30	
			文化論Ⅰ	1	30			1	30	
			衛生管理Ⅰ	1	30			1	30	
			美容技術理論Ⅰ	1	30			1	30	
			美容技術理論Ⅱ	1	30			1	30	
			化粧品化学Ⅰ	1	30			1	30	
			関係法規・制度	1	30			1	30	
	トータルビューティ分野	実習	運営管理	1	30			1	30	
			美容実習(カット基礎)	1	30			1	30	
			美容実習(パーマ基礎)	1	30			1	30	
			美容実習(カラー基礎)	1	30			1	30	
			美容実習(シャンプー・ヘッドスパ)	1	30			1	30	
			美容実習(ワインディングⅠ)	4	120			4	120	○
必須科目Ⅰ計			27	810	0	0	27	810		
	必須科目Ⅱ	講義	美容保健Ⅲ			1	30	1	30	
			化粧品化学Ⅱ			1	30	1	30	
			美容文化論Ⅱ			1	30	1	30	
衛生管理Ⅱ					1	30	1	30		
衛生管理Ⅲ					1	30	1	30		
美容技術理論Ⅲ					1	30	1	30		
実習		美容技術理論Ⅳ			1	30	1	30		
		美容技術理論Ⅴ			1	30	1	30		
		美容技術特論Ⅰ			4	120	4	120		
		美容技術特論Ⅱ			8	240	8	240		
		美容実習(ウェーブⅡ)			2	60	2	60		
		美容実習(ワインディングⅡ)			1	30	1	30		
		美容実習(カット応用)			1	30	1	30		
		美容実習(パーマ応用)			1	30	1	30		
美容実習(カラー応用)			1	30	1	30				
必須科目Ⅱ合計			0	0	26	780	26	780		
選択科目	国試対策	講義	美容総合技術			2	60	2	60	
	キャリア基礎力	講義	就職ガイダンス	1	30			1	30	
			キャリアデザイン	1	30			1	30	
	ビジネス基礎力	講義 実習 研修	基本IT技術	1	30			1	30	
			プレゼンテーション	1	30			1	30	
			ビジネス文章力	1	30			1	30	
			ビジネス英語	1	30			1	30	
			イベントプロデュース			1	30	1	30	
			ボランティア活動	1	30	1	30	2	60	
			ヘアケアマイスター			1	30	1	30	
			専攻授業(ヘアデザイン専攻)	2	60	2	60	4	120	
			専攻授業(メイク・ブライダル専攻)	2	60	2	60	4	120	
			カラーコーディネートⅠ	1	30			1	30	
			カラーコーディネートⅡ			1	30	1	30	
			ビューティコーディネートⅠ	1	30			1	30	
			ビューティコーディネートⅡ	1	30			1	30	
			インターンシップⅠ	1	30			1	30	
			インターンシップⅡ			1	30	1	30	
	美容実習(コンテストⅠ)	1	30			1	30			
美容実習(コンテストⅡ)			1	30	1	30				
美容実習(サロンワークⅠ)	2	60			2	60				
美容実習(サロンワークⅡ)			2	60	2	60				
選択科目計			18	540	14	420	32	960		
総計(必須+選択必須+選択)			45	1,350	40	1,200	85	2,550		

※単位:90分×15週の座学(授業)または実習をもって1単位とする。ただし、校外学習などこれによりがたい場合は別途換算する。

※卒業の要件:必須科目53単位(1,590時間)及び選択科目15単位(450時間)以上 計68単位(2,040時間)以上の履修

※科目履修(単位)認定の要件:80%以上の出席 および 期末試験 60点以上

2019年度 シラバス

科目名	美容実習 (ワインディング I)		単位数	4	科目コード			
授業形態	実習		対象学生	1年次	開設期	半期		
区分	必修		開設時期	前期	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	ワインディング							
授業の一般目標	1. 美容師国家試験合格レベル・コンクールレベルの知識習得 2. ロッド使用しパーマの形成を理解する 3. 人間的醸成							
受講条件	出席率80%以上が前提となる							
事前学習について (テキスト・参考書等)	衛生と技術の解説 美容師美容師試験研修センター 美容実習 1 美容技術理論 1 日本理容美容教育センター							
授業の到達目標								
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	1. 学んだ事を説明できる。2. 学んだ領域の概要と課題を説明できる。							
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	1. 授業で取り上げた各領域について自分の意見を論理的に述べる事ができる。							
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	1. 美容に関する関心を広げ、問題意識を高めることができる。							
<input type="checkbox"/> 態度の観点	1. 日常生活の中で美容について主体的に考えることができる。							
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点								
授業計画(全体)								
授業計画(授業単位)								
回	主 題	授 業 内 容			備 考			
第1回	器具・用具について	器具・用具の名称理解・準備の方法を習得・コーミング&ブロッキング						
第2回	ブロッキング・上巻	コーミング5分&ブロッキングできる(5分)・上巻き技術						
第3回～6回	ブロッキング・上巻き・下巻き	ブロッキング(5分)・上巻き・下巻き技術 ブロッキング・上巻き・下巻き(センター18分)完成						
第7回	フロントについて	ブロッキング・上巻き・下巻き(センター18分)フロントのスライス						
第8回	センターからフロント	センター～フロントを巻く						
第9回		センター～フロントを巻く(フロント3本のバランスに注意する)						
第10回	角度スライスの確認	ブロッキング(5分)・全頭を巻く						
第11回		ブロッキング(5分)・全頭を巻く(巻残りに気をつける)						
第12回～15回	バックサイドのスライスの取り方	バックサイドのスライスの取り方の理解・巻き方練習(右) バックサイドのスライスの取り方の理解・巻き方練習(左)						
第16回	センター角度スライス	センターを角度の確認をし巻く						
第17回					目標・5.0分			
第18回		ブロッキング(9ブロック・5分)・時間内に全頭を巻く			目標・4.9分			
第19回					目標・4.7分			
第20回					目標・4.6分			
第21回	ワインディング全頭				目標・4.5分			
第22回					目標・4.4分			
第23回		ブロッキング(9ブロック・5分)・正しいスライス・角度で時間内に全頭を巻く			目標・4.3分			
第24回					目標・4.2分			
第25回					目標・4.0分			
第26回					目標・3.9分			
第27回		ブロッキング(9ブロック・5分)時間内に全頭を巻く・正しいスライス・角度・(オンベース・1/2オフベース)			目標・3.8分			
第28回					目標・3.7分			
第29回					目標・3.6分			
第30回	ワインディング全頭	ブロッキング(9ブロック・5分)時間内に全頭を巻く・正しいスライス・角度・(オンベース・1/2オフベース)・フロントのスライスを正しく			目標・3.5分 目標・3.4分			
第31回		ブロッキング(9ブロック・5分)全頭を巻く・正しいスライス・角度・フロントのスライスを正しく・ラバーをねじらない			目標・3.3分 目標・3.2分			
第32回		ブロッキング(9ブロック・5分)全頭を巻く・正しいスライス・角度・フロントのスライスを正しく・ラバーをねじらない・Gラインを気をつける			目標・3.1分 目標・3.0分			
第33回		ブロッキング(9ブロック・5分)全頭を巻く(3.0分)正しいスライス・角度			目標・3.0分			
第33回	①確認テスト	見極めテスト(3.0分)						
第34回		ブロッキング(9ブロック・4分)全頭を巻く(3.0分)正しいスライス・角度・フロントのスライスを正しく・ラバーをねじらない・全体のバランス良く						
第35回	全頭の角度を把握・時間内の完成	ブロッキング(9ブロック・4分)全頭を巻く(3.0分)正しいスライス・角度・フロントのスライスを正しく・ラバーをねじらない・センターを中心に収める						
第36回		ブロッキング(3ブロック・3分)全頭を巻く(3.0分)正しいスライス・角度・ステムの角度に気をつける						
第37回		ブロッキング(3ブロック・2分)全頭を巻く(3.0分)正しいスライス・角度・ステムの角度に気をつける・センターのロッド幅を正しく						
第38回	全頭の角度を把握・時間内の完成	ブロッキング(3ブロック・2分以内)全頭を巻く(3.0分)正しいスライス・角度・ステムの角度に気をつける・センターのロッド幅を正しく						
第39回	衛生の意義と用具類について	衛生の用具類について理解する。衛生と技術の解説DVD						
第40回	衛生の準備について	衛生的に準備(7分)全頭3.0分						
第41回	衛生の準備について	衛生的に準備(7分)全頭・全体のバランスに気をつける			目標・2.9分			
第42回	衛生の準備について	衛生的に準備(7分)全頭・全体のバランス・ラバー掛けを丁寧にしておく れ毛を出さない			目標・2.9分			
第43回	衛生準備、全頭の完成(正確さ・綺麗さ・速さ)	衛生的に準備(7分)全頭・1本2.5秒・ブロッキング(1分)			目標・2.8分			
第44回					目標・2.8分			
第45回		全頭・1本2.5秒・ブロッキング(1分)・衛生に気をつける			目標・2.7分			
第46回		衛生的に準備(7分)全頭2.6分(目標)・1本2.5秒・ブロッキング(1分)衛生区分(消毒済・使用中)に気をつける						
第47回		衛生的に準備(7分)全頭・(目標)・1本2.5秒・ブロッキング(1分)衛生区分(消毒済・使用中)に気をつける			目標・2.6分			
第48回	衛生準備、全頭の完成(正確さ・綺麗さ・速さ)	衛生的に準備(7分)全頭・(目標)・1本2.5秒・ブロッキング(1分)衛生区分(消毒済・使用中)に気をつける						
第49回		衛生的に準備(7分)全頭2.5分・1本2.5秒・ブロッキング(1分)衛生区分・器具の取り扱いに注意する			目標・2.5分			
第50回		衛生的に準備(7分)全頭2.5分・1本2.4秒・ブロッキング(1分)衛生区分をすす						
第51回	②確認テスト	見極めテスト(25分)・復習						
第52回		準備(7分)センター(6分)・フロント～右サイド(7.5分)左サイド(6.5分)						
第53回	全頭の時間配分と時間内完成(正確さ・綺麗さ2.0分)	準備(7分)センター(6分)・フロント～右サイド(7.5分)左サイド(6.5分)通し全頭(20分)			目標・2.0分			
第54回		準備(7分)全頭20分×3・全体のバランスと時間配分を考える(ブロッキング40秒・センターまで6分)						
第55回	期末試験対策 国家試験審査に準じた作品作成	準備(7分)全頭20分×3・全体のバランスと時間配分を考える(右サイドピンク3本まで10分)						
第56回		準備(7分)全頭20分×3・構成に注意して巻く。フロントの配列						
第57回		衛生準備(7分)・全頭20分～ふき取り作業まで×3回						
第58回		全頭2.0分で作品を仕上げられ、衛生面に配慮できる						
第59回	国家試験合格レベルで作品を仕上げられる							
第60回								
成績評価方法								
単位認定 総合成績60点、出席率80%以上								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	◎	○			◎		100	S(4):90点以上
小テスト								A(3):80点以上
宿題授業外レポート								B(2):70点以上
授業態度								C(1):60点以上
発表・作品							評価なし	D .59点未満 未修得
演習							評価なし	
出席			○				欠格条件	
担当教員	天野 和真			実務経験紹介	<a href="https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/amano/">https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/amano/</a>			

2019年度 シラバス

科目名	美容実習(ウェーブI)	単位数	4	科目コード	
授業形態	実習	対象学生	1年次	開設期	半期
区分	必修	開設時期	後期	教員実務経験対象	有
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	ヘアセッティング				
授業の一般目標	1. 美容師国家試験合格レベルへの引き上げ 2. 正確な技術の習得 3. 人間性の醸成 4. セッティングやデザインの復元に富んだ長持ちするコムアウトが容易にできるようになる				
受講条件	出席率80%以上が前提となる				
事前学習について (テキスト・参考書等)	衛生と技術の解説 理容師美容師試験研修センター 美容実習1 美容技術理論1 日本理容美容教育センター				
授業の到達目標					
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	1. 学んだ事を説明できる。2. 学んだ領域の概要と課題を説明できる。				
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	1. 授業で取り上げた各領域について自分の意見を論理的に述べる事ができる。				
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	1. 美容に関する関心を広げ、問題意識を高める事ができる。				
<input type="checkbox"/> 態度の観点	1. 日常生活の中で美容について主体的に考える事ができる。				
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点					
授業計画(全体)					

授業計画(授業単位)

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第1回	理論と基礎技術 ブロッキング	道具説明、馬蹄形にフロントをブロッキングし、ウェーブ実習使用に適した状態に整えローション塗布(両サイドブロッキングしておく)	
第2回	理論と基礎技術 ウェーブ作成	イヤホイヤーをブロッキングし、後頭部でフィンガーウェーブ シェーピング(半円)を作る作業	
第3回～9回	理論と基礎技術 ウェーブ・リッジ作成	フィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
		3回目迄の復習→後頭部でフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
第10回～15回	理論と基礎技術 構成	両サイドのブロッキングをはずし、ローションを塗布し、2回目からフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
		2回目フィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
		2回目3段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
		2回目～4段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
第16回	理論と基礎技術 構成	2回目～5段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
		2回目～6段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業	
第17回～24回	理論と基礎技術 構成・クロッキノールカール	2回目～6段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業 7回目クロッキノールカール作成	
		2回目～6段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る作業 7回目クロッキノールカール、3回目スカルプチュアカール作成	
第25回	理論と基礎技術 構成・クロッキノールカール	1回目馬蹄形の説明→馬蹄形を作る 1回目スカルプチュアカール作成	
第26回～31回	理論と基礎技術 スカルプチュアカール	1回目スカルプチュアカール作成	
		1回目スカルプチュアカール→2回目フィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る	
		1回目スカルプチュアカール→5回目フィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジを作る	
第32回	理論と基礎技術 スカルプチュアカール	1回目スカルプチュアカール→2回目～6段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジ→7回目クロッキノールカールを作る	
		1回目スカルプチュアカール→2回目～6段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジ→7回目クロッキノールカールを作る	
第33回～35回	理論と基礎技術 スカルプチュアカール	1回目スカルプチュアカール→2回目～6段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジ→7回目クロッキノールカールを作る	
		1回目スカルプチュアカールの復習(ウェーブ、スライスの取り方、シェープの方法、ピンニング)	
第36回～46回	全体の構成とカール・ウェーブのサイズ	1回目スカルプチュアカールの復習(ウェーブ、スライスの取り方、シェープの方法、ピンニング)→作成しながら2回目につなげる構成を理解する	
		1回目スカルプチュアカール→2回目～6段目のフィンガーウェーブ シェーピング(半円)、リッジ→7回目クロッキノールカールを作る	
		7回目クロッキノールカールの復習(ウェーブ、スライスの取り方、シェープの方法、ピンニング)	
		フロント(スカルプチュアカール)～7回目(クロッキノールカール)まで作成し、全体のバランスしながら35分で仕上げる事を達成目標とする	
		フロント(スカルプチュアカール)～7回目(クロッキノールカール)まで作成し、全体のバランスしながら30分で仕上げる事を達成目標とする 正確サイズで仕上げる	
第47回～51回	後定期期末試験課題作成	1回目・・・サイズに忠実に6分目安で作成する	目標35分
		2～6回目・・・サイズに忠実に、構成を把握し、2回目～4回目各3分、5～6回目各2分、7回目～5分でウェーブとリッジを作成する(計13分目安)	
第52回	確認テスト	全履35分以内に仕上げる	
第53回～第60回	後定期期末試験課題作成	1回目：フロント(スカルプチュアカール) 2回目：ウェーブ・リッジ 3回目：ウェーブ・リッジ 4回目：ウェーブ・リッジ 5回目：ウェーブ・リッジ 6回目：ウェーブ・リッジ 7回目：クロッキノールカール までを29分で仕上げる事を目標とする 1分で全履チェック手直し 評価項目【国家に準じる】 *全体の構成が理解出来る *スカルプチュアカール・クロッキノールカールのサイズ、位置、作り方を理解している *ウェーブのシェープを常に床と並行に動かし、面を揃えて正確にCカールを作る事が出来る *正確なシェーピングをし、ウェーブの面が揃うリッジを作る事が出来る	30分で作品制作
		1回目：フロント(スカルプチュアカール) 2回目：ウェーブ・リッジ 3回目：ウェーブ・リッジ 4回目：ウェーブ・リッジ 5回目：ウェーブ・リッジ 6回目：ウェーブ・リッジ 7回目：クロッキノールカール までを29分で仕上げる事を目標とする 1分で全履チェック手直し 評価項目【国家に準じる】 *全体の構成が理解出来る *スカルプチュアカール・クロッキノールカールのサイズ、位置、作り方を理解している *ウェーブのシェープを常に床と並行に動かし、面を揃えて正確にCカールを作る事が出来る *正確なシェーピングをし、ウェーブの面が揃うリッジを作る事が出来る	

成績評価方法									
単位認定 総合成績60点、出席率80%以上									
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準	
定期試験	◎	○			◎		100	S(4):90点以上	
小テスト								A(3):80点以上	
宿題授業外レポート								B(2):70点以上	
授業態度								C(1):60点以上	
発表・作品								評価なし	
演習								評価なし	
出席			○					欠格条件	
担当教員	天野 和真			実務経験紹介	<a href="https://www.vic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/amano/">https://www.vic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/amano/</a>				